

全国養護教諭  
連絡協議会NO.65  
会報平成24年9月 発行  
全国養護教諭連絡協議会  
代表者 堀田 美枝子  
東京都港区芝公園 2-6-8  
日本女子会館 5階  
TEL.:03(3433)5767  
FAX.:03(3433)5768全国養護教諭連絡協議会ホームページアドレス <http://www.yougo.jp>

## 専門職としての役割

全国養護教諭連絡協議会

副会長 鈴木 ますみ



全国養護教諭連絡協議会は、本年度で設立21年目になります。昨年度は設立20周年を記念して、研究協議会でのフォーラムや情報交換会、記念誌の発行があり、本会の歴史を紐解くよい機会となりました。

設立20周年記念誌の担当として、設立当時の先生方のご苦勞と、会を継続発展させてきた諸先輩のお話を伺い、さらに各研究会の歩みの原稿から、3万人近くとなった会員の皆様が着実に研修を重ねている様子があり、これらが土台となっ

て、現在の本会有一些あることを再認識しました。

本年度も、去る6月16日に第14回学校保健連絡協議会と、平成24年度総会を終了することができました。学校保健連絡協議会での講演「子宮内膜症の現状と課題」については、大変好評で各研究会からの要望もあり、各地区でも講演していただけることになりました。また、夏休みに行われた第15回研修会も、盛会裡に終了することができました。昨年度から、3日間の参加を基本としながらも、1日単位の参加も可能にするなど、運営面でも柔軟性を持たせ、参加しやすい体制を整えています。今後も、養護教諭の専門性のレベルアップを図るために、研修会を継続していきますので、多数の参加をよろしく願います。

さて、改正された「学校保健安全法」では、保健室や養護教諭の役割が明確化され、組織的な保健指導の充実や、地域医療機関との連携による保健管理の充実が示されています。養護教諭は、学校保健活動の推進に当たって中核的な役割を担うとされています。実際に、東日本大震災での被災地の活動や子どもたちへの心のケアなど、養護教諭は様々な場面で活躍しています。しかし、自然災害やいじめの問題は、残念ながらあとを絶たず、常に危機管理意識を持っていなければなりません。そのためにも、養護教諭は、子どもたちに寄り添い、子どもの声をいち早く察知できるよう専門職としての力量を高めていく必要があります。

全国養護教諭連絡協議会は、各研究会・会員の皆様の代表として、文部科学省をはじめ、多数の関係機関と連携を持ちながら、様々な課題の対応に当たっています。これからも、全国の養護教諭の意見の発信の場としての組織であり続けたいと考えています。会員の皆様には、今後も本会の発展のために、ご支援とご協力をよろしく願います。

## 事務局長が交代しました

事務局長として、9年間に渡り勤務してこられた高松保子先生が、退任となりました。長い間本当にありがとうございました。後任として、斎藤美津子先生が、4月から着任されました。

平成24年度も、堀田美枝子会長を中心に、役員一同力を合わせて頑張ります。どうぞよろしく願います。

